

● チーム名

● タイトル 「死ぬまでにしておきたいこと」

● 脚本

● 登場人物と出演者

ヒロコ (女性)	...	
サカキ (男性)	...	
カジワラ (男性)	...	
ツルタ (女性)	...	

● あらすじ

とある会議室。

新しく朝のTV番組の担当になったニシマキヒロコは、上司に言われ、番組のコーナーの一つである「朝の占い」の現場を見学に来ていた。

彼女はこの現場にまつわる「ある噂」を聞いていた。

ここでは世の中の全てのTV番組の占いが決められているというのだ。

「噂は本当だ」と言う「占い担当」のサカキと、

カジワラとツルタという二人の占い師の間で、次々に占いは決められていく。

星座占い、血液型占い、干支占い……。

時には互いに譲りながら、時には番組の司会者に気を遣いながら、占い師たちは占いを決めていく。

そんな中、サカキが電話をしている間に、

占い師たちからヒロコだけに、一つの占いが伝えられる。

・・・今日、人類、滅亡するよ。

これまでとはまったくスケールの違う占いに困惑するヒロコ。
果たして占い師が言うことは本当なのか。

「占い」とはそもそも信じられるようなものなのか。

追い詰められた彼女は、一つの決断を下す。
